

第2回名立区地域協議会 次第

日時：平成27年5月18日(月) 午後6時から
場所：名立区総合事務所 2階第2会議室

1 開 会

2 協議事項

(1) 地域活動支援事業の審査について

(2) 自主的審議事項について

3 報告事項

(1) 行政懇談会の開催日程等について ... 資料 1

4 その他事項

(1) 保育園の再配置等に係る計画(第2期：平成27～30年度)について ... 資料 2

(2) 平成27年度第3回地域協議会の開催予定

・平成27年 月 日()午後 時 分から

5 閉 会

行政懇談会を開催します

6月9日(火)から、区内6会場で行政全般に関して意見交換を行う「行政懇談会」を開催します。

総合事務所からは、「公の施設の再配置計画」や「集落づくり推進員の活動状況」などについて説明・報告する予定ですが、行政に対する皆様のご意見をいただき、意見交換したいと考えています。

開催日時と会場については次のとおりです。大勢の皆様のご出席をお願いします。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 6月 9日(火) 午後7時30分～ | 多目的集会施設 円田荘 |
| 6月11日(木) 午後7時00分～ | 名立地区公民館・名立コミュニティプラザ |
| 6月15日(月) 午後7時00分～ | 小泊コミュニティセンター |
| 6月16日(火) 午後7時00分～ | 赤野俣会館 |
| 6月22日(月) 午後7時30分～ | 名立地区公民館上名立分館 |
| 6月23日(火) 午後7時30分～ | 不動地域生涯学習センター |

どちらの会場でも結構です。都合のよい会場にお越しください。

問い合わせ先
名立区総合事務所
総務・地域振興グループ
☎537-2121

上越市保育園の再配置等に係る計画

(第2期：平成27～30年度)

<抜粋>

1 再配置の内容

この計画における保育園の再配置として第2期計画では、優先度の高い次の4箇所について取組を進めます。

このほかの保育園についても引き続き諸課題の解決に向けた検討を継続しながら、随時、本計画に搭載し取り組んでいくこととします。

(1) 吉川区新保育園の整備及び民営化

[概要]

平成26年4月1日現在

保育園名	区分	構造	建築経過年数	児童数
吉川中央保育園	認可保育園	木造	38年	24人
旭保育園	認可保育園	木造	45年	27人
(私)吉川保育園	認可保育園	木造	55年	50人

各施設とも、耐用年数を大きく超え老朽化が著しい状況が見られます。また、3園の入園児数の合計は、5年前の平成21年度は155人でしたが、平成26年度は101人に減少し、特に公立の2園では同年齢の児童による適度な集団保育と異年齢児童との交流が難しい状況となっています。

これらの課題を解決するため、私立吉川保育園も含めた3園を統合することにより適正な規模と良好な保育環境を整備します。なお、新保育園は旧吉川総合センターの敷地に整備し、社会福祉法人吉川福祉会による運営を予定しています。

(2) 北本町保育園の移転整備

[概要]

平成26年4月1日現在

保育園名	区分	構造	建築経過年数	児童数
北本町保育園	認可保育園	鉄筋コンクリート造	35年	132人

北本町保育園は、これまで地元地域の入園児童の増加や春日地区を始め他の地域からの児童の受入れに対応するため、定員を最大に増員して運営してきました。しかし、現在の敷地は狭く、園庭の大半を駐車場として使用せざるを得ない状況であり安全な遊び場が不足しています。また、袋小路になっていることから災害発生時の避難路の確保や積雪期には特に送迎車両の渋滞が発生するなどの問題があります。

さらに、平成25年3月の下正善寺保育園の閉園に伴う正善寺地域の児童の受入や今後も保育需要の増加が見込まれる春日地区の中心園である春日保育園の過密状態の解消、隣接する土橋地区の土地区画整理事業による新たな保育需要への対応が求められています。

これらの課題を解決するため、土地区画整理事業地内へ移転し、将来の保育需要も見据えた適正な規模と良好な保育環境を有する保育園を整備します。

(3) 中央保育園・古城保育園の統合、移転整備

[概要]

平成 26 年 4 月 1 日現在

保育園名	区分	構造	建築経過年数	児童数
中央保育園	認可保育園	鉄筋コンクリート造	35 年	102 人
古城保育園	認可保育園	木造	33 年	89 人

中央保育園は、沿岸部の高台の住宅地内に位置し背後を崖地とする袋小路の狭い敷地に立地しており、建物の老朽化も進み崖地の安全性や災害時の避難も懸念されます。また、園庭も狭く日常の屋外保育が十分に行える環境がありません。駐車場も無く付近の道路が狭いことから、送迎が集中する時間帯は施設周辺が非常に混雑し交通の支障となっており、特に冬期間の除雪や交通渋滞は深刻な状況です。これらの問題から、直江津区の地域協議会では、中央保育園の移転について自主的審議事項として協議が進められています。

古城保育園は、市内の保育園では唯一現在の津波浸水想定区域内に立地しており、安全面における対策が急務となっています。また、老朽化も進んでいるほか、敷地が狭く駐車場が確保できないことから、送迎時は路上駐車せざるを得ない状態となっています。

これらの課題を解決するため、同じ中学校区にある両保育園を統合し、直江津区の基幹的な保育園として適地に移転、整備することにより、適正な規模と保育環境を確保します。

(4) 名立区新保育園の整備及び民営化

[概要]

平成 26 年 4 月 1 日現在

保育園名	区分	構造	建築経過年数	児童数
名南保育園	認可保育園	木造	43 年	21 人
(私)たちばな保育園	認可保育園	木造	46 年	55 人

両施設とも耐用年数を大きく超え老朽化が著しい状況が見られます。さらに、私立たちばな保育園の立地場所は、平成 24 年に土砂災害特別警戒区域に指定されたほか、名南保育園も土砂災害警戒区域内に立地しており、児童の安全確保の観点からも対応が急がれます。

また、名南保育園の児童数は、近年 20 人前後で推移しており、同年齢の児童による適度な集団保育と異年齢児童との交流が難しい状況となっています。

これらの課題を解決するため、両保育園を統合し適地に移転、整備することにより、名立区における良好な保育環境を確保します。なお、新保育園は、私立たちばな保育園を運営する社会福祉法人江恵会での運営を検討します。

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 1 (資料番号 NO. 1)	事業名	坂本弁護士追悼記念コンサート事業
	提案者名	坂本弁護士追悼コンサート実行委員会 代表者 長島良明
	事業費及び補助金希望額	450千円 (うち、補助金希望額350千円)
	事業の目的(概略)	地域等が、どう思いやりを持って事件を受けとめてきたかを若い世代に伝え事件の風化を防ぐ。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・名立区の住民 (2) 事業の実施方法 ・慰霊地法要への参列。坂本弁護士追悼記念クラシックコンサートの開催。
	事業の実施期間	平成27年4月～平成27年10月
	事業で期待する効果	音楽を通して坂本弁護士の思いを地域のみinnで共有し、また優れた芸術に触れる一如としたい。 坂本弁護士の事件を教訓に、人と人、家族のつながりや信頼の大切さをこの名立から発信していくことを期待。
事業番号 NO. 2 (資料番号 NO. 2)	事業名	名立区いきいきサロン運営事業
	提案者名	名立区いきいきサロン運営協議会 会長 沢田國子
	事業費及び補助金希望額	837千円 (うち、補助金希望額378千円)
	事業の目的(概略)	(1) 事業の対象 ・名立区内 (2) 事業の実施方法 ・今後とも名立区内の9地区のいきいきサロンを継続的に実施していくことで、今後とも名立区内の高齢者のみなさんの閉じこもり防止、健康維持や介護予防を進めていく。
	事業の内容(概略)	区内9か所でのいきいきサロンの開催(月1回×12カ月)
	事業の実施期間	平成27年4月～平成28年3月
	事業で期待する効果	高齢者の閉じこもり防止、健康維持や介護予防の推進

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 3 (資料番号 NO. 3)	事業名	2015名立駅マイ・ステーション作戦 ～トキ鉄になってもマイ・ステーション名立駅！～
	提案者名	名立駅マイ・ステーション作戦実行委員会 代表者 畑 虎夫
	事業費及び補助金希望額	369千円 (うち、補助金希望額369千円)
	事業の目的(概略)	名立駅の利用促進と名立駅を拠点とした地域活性化に向けた取組みを進めていく
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・名立区の住民 (2) 事業の実施方法 ・通年事業：名立駅の環境整備と情報発信、名立を知る場としての活用、待合室、駅周辺の美化活動、マイ・ステーションだよりの発行 ・季節事業：季節の花植え、季節の伝統行事、イベント in 名立駅、駅からウォーキング、ポカポカ作戦
	事業の実施期間	平成27年4月～平成28年3月
事業で期待する効果	名立駅の利用促進を図る。交流・地域活性化の拠点としての機能充実を図る。	
事業番号 NO. 4 (資料番号 NO. 4)	事業名	名立篠笛講座事業
	提案者名	名立篠笛同好会 代表者 細谷茂
	事業費及び補助金希望額	121千円 (うち、補助金希望額120千円)
	事業の目的(概略)	名立区に伝承される芸術や文化を後世に伝える。福祉施設等でのボランティア演奏を行うことで、施設利用者の福祉の増進に寄与する。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・名立区の住民 (2) 事業の実施方法 ・篠笛講座の開催。区内の福祉施設・名立駅でのボランティア演奏(4～5回)。
	事業の実施期間	平成27年4月～平成28年3月
事業で期待する効果	祇園祭の賑わいと伝承に資することができる。施設利用者に楽しんでいただける。名立駅マイ・ステーション作戦の各種イベントに参加し、名立駅の活性化とともに地域住民から篠笛に親んでもらう。	

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 5 (資料番号 NO. 5)	事業名	ポニーふれあいパーク in 名立事業
	提案者名	名立商工会青年部 部長 森田忠勝
	事業費及び補助金希望額	162千円 (うち、補助金希望額162千円)
	事業の目的(概略)	名立区内の園児に普段見る機会の少ない動物(ポニー)と接する機会をすることにより、子どもたちの健やかな成長を図り、豊かな情操教育の一助とする。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・名立区内の園児(年長、年中) (2) 事業の実施方法 ・ポニーへの餌やりや乗馬体験
	事業の実施期間	平成27年5月～平成27年10月
事業で期待する効果	子どもたちが動物とふれあうことで、動物の温もりを肌で感じ、生命の大切さ、やさしい心、思いやりの心を育むことができる。	
事業番号 NO. 6 (資料番号 NO. 6)	事業名	2015年 ふるさと交流事業
	提案者名	不動森あげ米かい 会長 矢沢 安夫
	事業費及び補助金希望額	376千円 (うち、補助金希望額375千円)
	事業の目的(概略)	「観賞そばの育成」「不動ミニキャンドルロード」を実施し、市内をはじめ近隣市町村、都市住民の方々から不動地域を訪れていただき交流を深める。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・不動地域の住民ほか不動地域を訪れていただく不特定多数の方々 (2) 事業の実施方法 ・そばの育成では種蒔きや鑑賞会を実施。ミニキャンドルロードは、冬期間に少しでも明るい話題を提供し、不動を訪れていただくために実施。
	事業の実施期間	平成27年6月～平成28年3月
事業で期待する効果	事業を実施することにより情報発信をし、より多くの方々から名立区・不動地域を訪れていただける。	

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 7 (資料番号 NO. 7)	事業名	名立谷浜 IC 周辺に水仙をいっぱい咲かせて、上越市にお越しになる皆様をお迎えする事業
	提案者名	名立の100年後を創造する会 会長 久保埜 光夫
	事業費及び補助金希望額	300千円 (うち、補助金希望額300千円)
	事業の目的(概略)	上越市の西の玄関口「名立(名立谷浜 IC)」周辺の景観を整えて、名立区に来る人にまた訪れたくなる気持ちになってもらい、交流人口の増加につなげる。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・名立谷浜 IC を利用して名立区に訪れる人 (2) 事業の実施方法 ・植え付けの場所の整地と肥料を臥す、球根の植え付け作業、植え付け後の水やり作業
	事業の実施期間	平成27年10月～平成28年3月
事業で期待する効果	水仙を植えることで、植樹した山桜とともにおもてなしの気持ちが表れ交流人口の増加につながる。	
事業番号 NO. 8 (資料番号 NO. 8)	事業名	2015福祉の名立 ^{まち} づくりフェスタ～今こそみんなで支えあい！～
	提案者名	名立区住民福祉会 会長 松本 新一
	事業費及び補助金希望額	153千円 (うち、補助金希望額152千円)
	事業の目的(概略)	名立に暮らす誰もがいつまでも安全で安心して暮らすことができるためには、地域住民相互による思いやりや支え合いが大切になってくることを地域住民が自主的・主体的に学び、そして実践するきっかけとする
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・名立区の地域住民 (2) 事業の実施方法 ・フェスタの開催(演奏会、基調講演会、寸劇、取組み事例発表と意見交換、健康づくり教室、お楽しみコーナーの設置)
	事業の実施期間	平成27年10月
事業で期待する効果	名立区内の各種団体の取組みを知る機会となる。身近な取組みを参考に各地域での具体的な取組みにつなげる。住民一人ひとりにとって具体的な福祉相談や介護予防等の参考にする。地域全体での支えあいの意識の高揚につながる。	

事業費合計：276万8千円 補助金希望額：220万6千円 <補助金配分額：530万円>